

＜ 日本臨床内科医会 認定医・専門医 研修単位一覧 ＞

2025年4月改正

研修項目	認定医制度	専門医制度
日臨内総合学術集会(旧名:総会)(*1)出席 日臨内医学会 出席	20単位+出席件数1件	20単位+出席件数1件
総合学術集会・医学会 WEBアーカイブ版(*2) での学習	10単位+出席件数1件 上限 40単位+出席2件	10単位+出席件数1件 上限 40単位+出席2件
日臨内主催講演会	1回5単位	1回5単位
地区催行講演会	1回5単位 上限10単位/1年間	1回5単位 上限10単位/1年間
会誌での指定研修講座Q&A	8単位/号	8単位/号
日臨内医学会での発表	10単位(筆頭加算5単位)	10単位(筆頭加算5単位)
日臨内会誌での学術発表	10単位(筆頭加算10単位)	10単位(筆頭加算10単位)
日臨内主体または共同の臨床研究参画	10単位/1研究・1年間	10単位/1研究・1年間
その他研究参画(J-DOME等)	5単位/認定期間内1回	5単位/認定期間内1回
日本医師会生涯教育 認定証	30単位 上限認定証1枚まで	30単位 上限認定証1枚まで
特別講演会	10単位 上限20単位/1年間	10単位 上限20単位/1年間
日本医学会総会 出席	/	10単位(参加証のコピーを提出)
日本内科学会総会 出席		10単位(参加証のコピーを提出)

*1・・・毎年春に開催されている日臨内総会は、定款変更に伴い、2024年度より名称を変更。(総会→総合学術集会)

*2・・・2023年度まではコンベンションDVDでの提供→2024年度よりWEBアーカイブ版へ移行。

実出席との単位重複不可。また、認定期間外もしくは認定医新規申請時の直近3年以外のものについても単位は付与できません。

＜ 日本臨床内科医会 認定医・専門医 申請要件 ＞

	認定医制度	専門医制度
新規申請	日臨内総合学術集会(*1)・医学会などの出席件数 2件以上 総研修単位数 50単位以上 臨床経験5年以上 入会して3年以上 (申請年度を含め過去3年間での取得単位)	日臨内総合学術集会(*1)・医学会などの出席件 数4件以上(実出席2件以上) 総研修単位数 100単位以上 医療・保健・福祉に関する論文提出 筆記試験(原則として年1回実施) (認定医資格1回以上取得履歴保有)
更新申請	日臨内総合学術集会(*1)・医学会などの出席件数 2件以上 総研修単位数 50単位以上 (5年間で取得のこと)	日臨内総合学術集会(*1)・医学会などの出席件 数2件以上 総研修単位数 60単位以上 (5年間で取得のこと)

※更新、新規ともに申請手続後は、それまでに取得された研修単位は次年度へ持ち越せません。

※1年間の更新保留をされた場合は次回更新は5年後ではなく4年後となります。

研修単位取得のご案内

- 認定医新規申請の場合、申請する年度を含めて直近3年分の取得単位必要。専門医新規申請の場合、現認定医認定期間内の取得単位のみ有効。
- 各単位証明となるものは、新規申請または更新手続きまで大切に保管をお願いいたします。
- 日臨内の総合学術集会・医学会・主催講演会、地区講演会参加分の単位について、単位登録反映まで数か月お時間を頂きますのでご了承ください。

研修項目名	出席 件数	単位	単位付 与方法	取得方法
日臨内総合学術集会・医学会 出席	実出席 1件	20単位		日本臨床内科医会の春の総合学術集会(旧名:総会)または秋の医学会が対象。ハイブリッド開催の場合は、WEBでの参加者も開催期間中の視聴ログが確認できれば実出席扱い。当日のネームプレート、WEBやハイブリッド開催の場合はWEB公布される受講証が証明書。 ただし、参加登録だけでは単位付与対象にならない(当日の参加必須)。
総合学術集会・医学会 WEBアーカイブ版での学習 (2023年度までは、コンベンションDVDでの提供)	アーカイブ学習 による出席 1件/会	10単位/会		開催期間に現地へ行くことができない or 視聴できない場合等の出席件数および単位取得の方法。 2023年度まではコンベンションDVDで提供→2024年度以降はWEB上で提供。 申込は日臨内ホームページからオンラインで行い、メール返信された口座に購入金額を振り込む。入金確認後、視聴するURL等が事務局からメール返信される。 *最大4会分購入可能。ただし、DVD or アーカイブ版学習による出席件数は最大2件までの付与。 *過去に参加した総合学術集会・医学会に重複しての単位付与はない。 *認定医の新規申請に対しての単位は、申請する年度を含めて直近3年分のみ有効。 *認定医、専門医の更新申請に対しての単位は、認定期間内分のみ有効。
日臨内主催講演会 参加 (現在は、かかりつけ医のWEB講座のみ)	/	5単位		日臨内が主催する講演会(総合学術集会・医学会以外)。参加時に配布される参加証が証明書。 *かかりつけ医WEB講座は、当日視聴者のみ単位対象(アーカイブ版は×)。
地区催行講演会 参加 (承認番号**-***の最後が数字で終わるもの)	/	5単位		各地方の内科医会等が開催している講演会。参加者には主催者から参加証が配布される。参加証には「25-***」といった西暦下2桁+3桁の承認番号と、主催者の公印が押されている。 *上限有り、1年間10単位分まで付与。
会誌での指定研修講座Q&A	/	8単位/号		年間4冊(抄録号を除く)発行される日本臨床内科医会会誌掲載の「セルフアセスメント」を解答することで付与される単位。年間で32単位の取得が可能。 会誌に綴じ込みになっている払込み用紙が解答用紙にもなっており、5問の設問に回答して料金(2,000円)を振り込む。 正解すると、締切から約半月後、事務局から単位登録完了のハガキが送付される。 *提出締切までに行わない場合は、単位付与できない。 *未解答や誤解答が多い場合は、単位付与できない。

研修項目名	出席 件数	単位	単位付 与方法	取得方法
日臨内医学会での発表	/	10単位 (筆頭15単位)	要申請	新規申請および更新申請時に、発表資料を添えて申告。
日臨内会誌での学術発表	/	10単位 (筆頭20単位)	要申請	新規申請および更新申請時に、発表資料を添えて申告。
日臨内主体または共同の臨床研修参画 (現在は、インフルエンザのみ)	/	10単位	要申請	日臨内で行っているインフルエンザ調査研究について、参加される場合に付与。新規申請および更新申請時に、参加画面等のコピーを添えて申告。
その他研究参画(現在は、J-DOMEのみ)	/	5単位	要申請	上記以外の各研究に参加される場合に付与。新規申請および更新申請時に、参加画面等のコピーを添えて申告。

日本医師会生涯教育 認定証	/	30単位	要申請	日本医師会発行の証書(本人氏名と認定期間が明記)。日臨内の資格新規申請年または更新申請年が日医認定証認定期間内であること。(詳細は最終ページ参照) 新規申請および更新申請時に、認定証コピーを添えて申告。
特別講演会	/	10単位	要申請	日本医師会・都道府県医師会・都道府県内科医会が開催している1日規模の講演会(若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会、全国学校保健・学校医大会 等)。日臨内ホームページから近日の開催状況が確認できる。参加時に各会場で配布される参加証が証明となる。新規申請および更新申請時に参加証コピーを添えて申告。 *上限有り、1年間20単位分まで付与。
地区催行講演会 参加 (承認番号**-***の最後がアルファベットで終わるもの)	/	5単位	要申請	学会が開催している講演会。参加者には主催者から参加証が配布される。参加証には「25-***A」といった西暦下2桁+3桁の数字+アルファベットの承認番号と、主催者の公印が押されている。 *上限有り、1年間10単位分まで付与。

●以下は、専門医の新規申請・更新申請のみ有効

日本医学会総会 出席	/	10単位	要申請	当日のネームプレートが証明書。専門医の新規申請、専門医の更新申請時にコピーを添付する。
日本内科学会総会 出席	/	10単位	要申請	当日のネームプレート、もしくは日本内科学会マイページ内の履修状況画面コピーが証明書。専門医の新規申請、専門医の更新申請時にコピーを添付する。

日本医師会生涯教育 認定証の単位付与について

単位付与対象であるかをご確認ください。お間違いのないよう、宜しくお願い申し上げます。
認定証による単位付与をご希望の方は、新規・更新申請書提出時にコピーを添えてください。

①学習単位取得証は、対象外です。
単位付与できません。

見本

日本医師会生涯教育制度 第 9999999999 号

学習単位取得証

日医 太郎 殿

あなたは平成29年度日本医師会生涯教育制度に参加され、以下、学習したことを証明いたします。

合計 62.0 単位	取得 35 CC	学習合計 97.0
平成27年度 20.0 単位 平成28年度 24.0 単位 平成29年度 18.0 単位	平成27年度 15 CC 平成28年度 16 CC 平成29年度 14 CC	

取得カリキュラムコード (CC)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90

平成 30 年 10 月 1 日

公益社団法人 日本医師会
会長 横倉義花

②認定証の認定期間が有効期間内であるもの。
有効期間とは、認定証の認定期間が、日臨内の資格更新・新規申請の手続きを行う年を含んでいること。

見本



日医生涯教育認定証

第2112345678号

〇〇〇 殿

あなたは日本医師会生涯教育制度の定める認定基準を達成していることを証明します。

認定期間 **2021年12月1日～2024年11月30日**

2021年12月1日

公益社団法人 日本医師会
会長 日医太郎

認定証の認定期間を見る。
この認定期間の”年”が、
日臨内の資格新規申請・
更新申請する手続き年を
含んでいれば有効。

この例であれば、
2021～2024年
に日臨内の資格新規申
請・更新申請手続きする
際には有効。
2025年以降は無効。